

かすみの旅日記!?

今ふたたびの奈良へ

というJR東海のキャッチコピー、好きでした。さて、3月19、20と奈良に行ってまいりました。奈良といえば東大寺、ですが今回は橿原市に用事があったため、橿原周辺をメインに散策いたしました。

まずは橿原神宮に参拝。神武天皇を祀るお社で、初めて訪れましたが、まあ広い！そして白木の巨大鳥居、本殿とすべてが大きくて荘厳でした。夫とともに御祈祷していただき良い氣をいただいたような気がします。

そのあと少し足を延ばして飛鳥村方面へ。かねてよりの念願だった藤原京跡を訪れました。遺跡の真ん中に立ち、右手に天香久山、正面に耳成山、左手に畝傍山という大和三山を望むことができ、感無量。心は「天上の虹」(©里中真智子先生)の世界です。すぐ近くにある資料館では藤原京の巨大なジオラマを拝見できてそこもよかった！しかも無料(大事)。その後日本最古の本格寺院として知られる飛鳥寺へ参詣。止利仏師作といわれる飛鳥大仏拝見いたしました。飛鳥大仏は鎌倉の大火で大部分が焼失され後年の補修が著しいとのことで、国宝ではないのでお写真撮り放題です。

お顔の部分は昔のままだそうですのでバシバシ撮影しました。ちなみに飛鳥寺のごく近くに蘇我入鹿の首塚があり、蘇我氏の栄華と没落がひとところ味わえます。飛鳥寺から少し歩くと酒船石遺跡があります。平たい大きな岩に奇妙な溝が彫られたこの遺跡も一度訪れてみたいと思っていたところの一つです。そこから更に500メートルほど歩くと今度は飛鳥京跡が…！

ここでもまた万葉の世界に浸ります。よい。とてもよい。そして一見ただの野っばらでニヤニヤしている妻に付き合ってくれる夫もまたとても良い人だと思います。翌日は少し電車で北上し、薬師寺と唐招提寺に参りました。薬師寺は中学生の修学旅行で参ったきりですが、当時より建物の再建が進んでいて、見どころ満載でした。東塔はもちろん多くの国宝、重文を拝見しましたが、個人的に盛り上がったのは釈迦十大弟子立像の展示でした。近年の作なので、神々しいというよりはどこか劇画調でリアルなたたずまいが良かったです。またお隣は唐招提寺ということで訪れましたが、各寺、広すぎです。500メートル先の寺院がお隣って。頑張っ歩いてもなかなか思うように回れず、また是非来ようと誓う旅でありました。

そうふたたび、奈良へ！

南柏リングに就職まであと3日

橿原神宮の参道

橿原神宮の本殿

飛鳥寺の大仏

飛鳥京跡のジオラマ



「南柏リングものがたり」YouTubeにて毎月連載中。